

○石風呂入浴体験

・日時 9月25日(金)
午前10時～午後1時
・場所 鹿家の石風呂
(東安下庄)

・体験料 2000円
・受入人数 10人

・募集締め切り 9月15日(火)
※作業のできる服装でお越しください。血圧の高い方はご遠慮ください。

○味噌づくり

(最終工程のみの体験)

・日時 9月26日(土)
午後1時30分～3時30分

・場所 油田農村環境改善センター(伊保田)

・体験料 1000円
・受入人数 10人

・募集締め切り 9月16日(水)

・申し込み・問い合わせ
周防大島くらし体験ネット
ワーク事務局(農林課内)

☎0820(79) 1002

第3回宮本常一写真講座

■日時

9月26日(土) 午後2～4時
(受付:午後1時30分)

■会場

東和総合センター
大ホール

■内容

○講演 「宮本常一と歩いた九州 昭和37年」
芳賀日出男(民俗写真家)

※芳賀日出男先生は日本を代表する民俗写真家で、昭和37年に平凡社の企画で宮本常一とともに種子島・大隅半島・対馬・熊本・大分を調査。先生が撮影された写真を交えて当時の体験談をお話しいたします。

○トークセッション

「宮本常一の写真を読む」

○会場・パネル展示

「山のくらし、海のなりわい 昭和37年の九州憧憬」

■参加費 1000円

※「宮本常一写真図録第2集 日本人の暮らし 昭和37年～39年」(定価2415円)をテキストとして当日販売いたします。

■主催

周防大島町教育委員会
みずのわ出版

■申し込み・問い合わせ

周防大島文化交流センター
☎0820(78) 2514

お元気ですか?
こころは 保健師です

予防接種についてご存知ですか?

予防接種とはワクチン(病原体や毒素の力を弱めて作った薬液)を接種することで、病気に対する免疫力や抵抗力をつけて発病を予防したり、症状を軽くしたりする方法のことです。また、多くの人が予防接種を受けることによって痘そうのように根絶したり、病気を流行させない等、重要な役割を果たしています。

予防接種には予防接種法で定められているものと、法に定められていないがその病気の予防のために受ける「任意接種」があります。予防接種法には一定の年齢になったら接種勧奨されている小児対象の「一類疾病」と、高齢者インフルエンザのように希望する方が接種する「二類疾病」があります。私たちは日常生活で、さまざまな細菌やウイルスと共存しており、体に抵抗力がないと病気にかかってしまいます。これは、大人も子どもも共通していることです。特に、子ども



は母親が持っている免疫を胎盤や初乳を通して受け継ぎますが、生後まもなく免疫力は自然に失われていきます。そのため、子ども自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。近年、10代および20代を中心とした年齢層に麻しんの集団発生が問題になり、平成20年4月より5年間、中学1年生(第3期)と高校3年生(第4期)に相当する年齢の方を対象に、麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を行っています

周防大島町保健師

松本 千恵子
(健康増進課 健康づくり班)

また、冬に流行する季節性インフルエンザは、高熱、関節痛などの症状があり、気管支炎や肺炎などを合併し重症化しやすいことが特徴です。インフルエンザ予防接種の有効性は、特に高齢者の発病予防や重症化防止に有効であることが確認されています。

予防接種は副反応をおこさないためにも体調がよいときに受けるのが原則です。予防接種の説明書をよく読み理解した上で、適切な時期に予防接種を積極的に受けることをお勧めします。予防接種についてご不明な点は、かかりつけ医または健康づくり班にご相談ください。